

Advancing Cancer Diagnostics
Improving Lives

Leica
BIOSYSTEMS

HistoCore PELORIS 3

プレミアムティッシュプロセッサー
検体の安全確保を目指して



高品質の検体処理のための 完璧なソリューション

信頼のおける**上級**ティッシュプロセッサーに**トラック&トレース**機能が加わり、検査室における品質の向上・維持に寄与します。ライカは組織病理全体のターンアラウンドタイムの向上、記録の保持、検査室の安全性確保を目指し、同日診断の実現をサポートします。

検証済の消耗品と サービスサポート

パラフィン

カセット

イソプロパノール/
代替キシレン

リモートケア

トレーサビリティを伴う スムーズなワークフロー

直観的な
ユーザーインターフェース/
タッチスクリーン

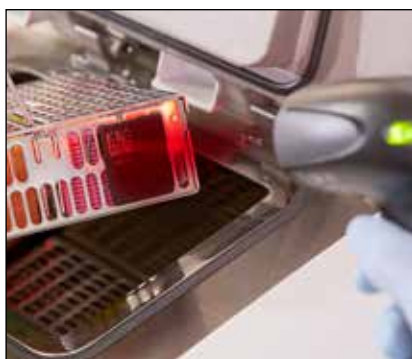
バーコード
スキャナー

レポートニング/
検査室メトリクス

品質管理/濃度計

高い処理能力と
さらなる使い易さを
追求したデザイン





トラック&トレースによりトレーサビリティが向上

トレーサビリティ

- **トラック&トレース** – バーコードスキャナーによってバスケット ID、ユーザー ID およびロットナンバーが取り込まれます。手作業による記録をなくし、トレーサビリティのある高度な検体の安全性を確保します。
- **オンボードレポートモジュール** – 実行時間と要約レポートを提供し、担当者の明確化と検体のトレーサビリティを確保します。

効率性

- **2つの濃度計を内蔵** – 試薬交換時における潜在的なミスを低減。高い再現性。
- **レトルト内が短時間で最適な温度に到達するヒーティングテクノロジーと内蔵インペラー（羽根車）を使って試薬を攪拌するという2つの方法で処理を迅速化します。**
- **消耗品の節約** – 試薬管理システムは交換までの正確な時間を算出し、最適な試薬の使用を可能にします。



ActivFloにより高速試薬フローを実現

リーンワークフロー^(注)

- **直観的なタッチスクリーン** – ユーザーインターフェースが新しくなり、スムーズなワークフローナビゲーションを提供します。これによりユーザーはすべての作業を追跡でき、トラブルシューティングをアシストし、試薬およびプロトコル管理のためのメトリクスを提供します。
- **見やすさが向上** – LED バックライト付きボトル部と判別しやすいラベルにより、液位と試薬の状態を簡単に識別することができます。
- **生産性の向上** – 最大 600 個のカセットを処理できます。特許取得のデュアルレトルト設計により、迅速処理モードでの同日診断を可能にします。
- **ロード&ゴー** – スピーディに溶解する、予備成形されたパラブロックは、パラフィン槽にセットしやすく、最適レベルであるかどうかを確認しながらパラフィンを継ぎ足す必要がありません。



使いやすいインターフェース

柔軟性

- **高速の従来型処理** – 異なる大小のバッチを連続的に平行処理することで、高い処理能力が得られ、組織病理全体のターンアラウンドタイムが向上します。
- **イソプロパノール / キシレンフリーのオプション** – 検体処理に使用するキシレンをなくし、検査室における健康上の懸念を軽減します。
- **様々な種類の検体の処理** – 高脂肪組織検体用の専用脱脂プロトコルを用意、高品質の検体処理を実現します。



デュアルレトルトにより連続処理が可能

(注) リーンワークフロー：「贅肉のとれた」の意味を持つ英単語 lean (リーン) を用いて、「無駄を排除した効率的な試料作製プロセス」を示します。

PELORIS 3 高性能ティッシュプロセッサ

高い処理能力とさらなる使い易さを追求したデザイン

- 1 **トレーサビリティと担当者の明確化**
バーコードスキャナーとオンボードレポートモジュールにより、処理プログラム、試薬の詳細およびオペレーターの情報を検体に紐付けします。
- 2 **見やすさが向上**
LED バックライト付き試薬ボトルと見やすいラベルにより、液位と試薬の状態を簡単に識別することができます。
- 3 **ユーザーフレンドリーな装備**
ハンドル付きバスケットは移動時の安定性を提供します。レトルト蓋のウェッジによりバスケットをしっかりと配置できます。
- 4 **クリーニングが簡単**
使いやすいパラフィンスクレイパーと液位センサーのクリーニングツールを使うことで、クリーニング時間を短縮し、生産性が向上します。
- 5 **直観的なグラフィックユーザーインターフェース**
事前に設定されたプロトコルや検査室で作成したプロトコルを素早く簡単に開始することができます。



技術仕様

装置寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	1500 x 857 x 721 mm
重量	331 kg 乾燥状態、430 kg 試薬がフルにセットされた状態
処理モード	従来型 (キシレン)、キシレンフリー
カセット収容数	600 (最大)、432 (間隔ありバスケット / キシレンフリー)
レトルト数	2 (連続処理が可能)
加熱システム	ActivFlo、非マイクロウェーブ、高速加熱ヒーター
試薬ステーション数	16
試薬量	3.8 L 最小、5 L 最大
パラフィンステーション数	4 (1つのステーションで、1つのレトルトを満杯にすることが可能)
パラフィン溶融時間	ペレット 5 時間、パラブロック 3 時間
試薬管理	濃度、カセット数、日数、サイクル数
動作電圧	100 ~ 120 V AC
動作電流 (最大)	16 A (100 ~ 120 V AC)
電源周波数	50/60 Hz
消費電力	1450 W (100 ~ 120 V AC)

HistoCore PELORIS 3 プレミアムティッシュプロセッサについての詳細はライカ マイクロシステムズ株式会社
ライカ バイオシステムズ事業本部までお問い合わせください。

ライカ マイクロシステムズ株式会社

本社 〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 1-29-9

Tel. 03-6758-5690

Fax.03-5155-4337

大阪セールスオフィス 〒531-0072
大阪市北区豊崎 5-4-9 商業第 2 ビル 10F

Tel. 06-6374-9770

Fax.06-6374-9772

名古屋セールスオフィス 〒460-0008
名古屋市中区栄 2-3-31 CK22 キリン広小路ビル 5F

Tel. 052-222-3939

Fax.052-222-3784

福岡セールスオフィス 〒812-0025
福岡市博多区店屋町 8-30 博多フコク生命ビル 12F

Tel. 092-282-9771

Fax.092-282-9772

<http://www.LeicaBiosystems.com/jp> Email: lmc@LeicaBiosystems.com

※この仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。
医療機器製造販売届出番号：13B3X00324P00001 販売名：ライカ Peloris II

Copyright © 2017 by Leica Biosystems Richmond Inc. All rights reserved. LEICA and the Leica Logo are registered trademarks of Leica Microsystems IR GmbH. HistoCore and PELORIS are trademarks of the Leica Biosystems group of companies in the USA and optionally in other countries. Other logos, products and/or company names might be trademarks of their respective owners.